

# 平成19年度「専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業」成果報告書

事業名	プレゼンテーション能力を備えた事務職志望の女性向けITスキル習得就職支援講座の実践		
法人名	学校法人古河コア学園		
学校名	古河テクノビジネス専門学校		
代表者	理事長 渡辺 幸久	担当者 連絡先	原田 圭二 TEL 0280-22-2241

## 1. 事業の概要

わが国の女性は出産後も仕事を辞めずに仕事と子育てを両立するライフコースを理想とする者が増加しているが、実際には働く女性の7割が第一子出産を機に退職している現状がある。そのため、子育て等が一段落した後、自己の就業希望を実現するため再就職し、キャリアアップを図ろうと考えている女性が多いと推測される。しかし、子育て等により一旦就業を中断した女性にとっては、就業の中断による現実との様々なギャップ(雇用情勢の変化・ITスキルの進歩・求職スキルの変化・就職情報源の変化等)が生じている。再就職を希望する女性が、このギャップを埋め、再就職にスムーズに移行できるようにする為に派遣事業者・社会保険労務士・キャリアコンサルタント等と連携して「事務職を目指す女性のための再就職支援付ITスキル習得講座」を実施した。

## 2. 事業の評価に関する項目

### (1) 目的・重点事項の達成状況

① 受講者の資格取得状況/講座修了者19名中累計18名がMOSの資格を取得した。内訳は以下の通りである。

MOS Power Point 2002 8名受験7名取得  
MOS Power Point 2003 8名受験8名取得  
MOS Excel 2002 2名受験2名取得  
MOS Excel 2003 1名受験1名取得

※MOSとは、Microsoft Office Specialistの略である。

② 受講者の就職状況など

ア. 講座修了者20名中4名が就職した

イ. 派遣会社への登録状況

(株)パソナに12名、(株)いばらきIT人材開発センターに6名登録した。

### (2) 事業により得られた成果

① 受講生20名中19名が実証講座を修了し、累計18名全員がMOSを取得するとともに、Word、Power Pointの概要を習得した。

② 4名が就職が決定し、現在働いている。

③ 派遣登録会を行い、(株)パソナに12名、(株)いばらきIT人材開発センターに6名派遣登録した。また、「派遣」という雇用形態に対する理解を深めた。

④ キャリアカウンセリングについては、「自分の価値観や生活にあった仕事のバランスを具体的にイメージし、どういう仕事に就きたいか将来を見据える重要性がわかった」「自分の中での仕事と家庭のバランスを明確にする必要性がわかった」など長いスパンでのライフワークバランスの大切さについて認識がなされた。

⑤ 特別講演(平成19年2月26日)・成果発表会(平成19年2月26日)を実施するとともに報告書を作成し、本事業の成果を関係者に発表した。また、新聞記事として3回、新聞告知(広告・情報コーナー等)として8回、自治体広報誌に1回掲載された

### (3) 今後の活用

付帯教育事業として、2ヶ月コース「ITスキル習得講座」を実施していきたい。

### (4) 次年度以降における課題・展開

地元自治体・近隣自治体・男女共同参画室との連携促進

今回の実証講座において、古河市男女共同参画室の協力の下、古河市広報に受講生募集のお知らせを掲載してもらったところ、30名の応募があった。来年度以降、古河市男女共同参画室との連携をより深めるとともに、近隣自治体の関係部署とも連携できるようにしていきたい。

## 3. 事業の実施に関する項目

### (1) スキルアップ講座の実施

- ① 講座名：「再就職を目指す女性のためのITスキル習得講座」
- ② 期 間：平成19年12月12日から平成20年2月26日
- ③ 定 員：20名
- ④ 受講者の属性・受講者数(途中退所者含む20名)：  
ア. 年齢 20歳～30歳 4名、31歳～35歳 7名、36歳～40歳 5名、41歳～50歳 3名、51歳～55歳 1名  
イ. 居住地 古河市 18名、野木市 2名

⑤ 場 所：(株)いばらきIT人材開発センター

⑥ カリキュラム

ア. ITスキル基礎力養成(186時間)

オフィスソフト(Word、Excel、PowerPoint)、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)資格の取得対策

イ. 再就職支援(91時間)

ビジネスマナー・雇用形態・社会保険と税金・労働法・会社法・求職スキル・プレゼンテーション・キャリアコンサルティング

⑦ 受講生の反応

ア. ITスキルのよかった点

- ・Power Point操作・技術が習得できた
- ・MOSの資格が取得できた
- ・人前で話すことに慣れた
- ・人前で話すときのコツを学べた

イ. ITスキルへの要望

- ・試験対策の他、Power Pointの内容をもう少し勉強したかった
- ・Excel応用編があったら参加したい

ウ. 再就職支援の良かった点

- ・求人現状や派遣会社について知ることができた
- ・PCスキル+αは何かを考えることができた(ヒューマンスキル)
- ・自己流だった履歴書・職務経歴書、アピールポイントを整理し記入できるようになった

エ. 再就職支援への要望

- ・面接指導があるとよかった
- ・もっと時間を割り当ててほしい

オ. 受講支援の良かった点

- ・託児サポートを利用することにより金銭的にも安心して通うことができた

カ. メンタル面での成果

- ・前向きになり具体的な目標を持てた
- ・スキルを身につけたことによって自分に自信がついた

### (2) 講座実施にあたって工夫した点

① 受講生の募集方法について

対象者を「年齢20歳以上45歳程度までの子育て等により一旦就業を中断した女性」、「パソコンの基本操作のできる女性」とし、以下のような募集方法を用いた。

ア. 募集チラシを作成し、新聞折込(57,000部)を古河市内を中心に行った

イ. 新聞記事として取り上げてもらった

ウ. 新聞広告を出した

エ. ジョブカフェ・ハローワーク・公民館・古河商工会議所等に募集チラシを置かせてもらった

オ. 古河市男女共同参画室の協力により、古河市広報に掲載してもらった

25名の応募があったが、ほとんどの人が古河市広報を見て応募した人であった。地元自治体の広報の効果が大きいことがわかった。

② 講座の内容について

ITスキルだけでなく、再就職支援・派遣事業者の登録会等再就職につながる内容を心がけた

③託児に関する支援制度について

ア. 託児に係る費用を全額負担した。(10名が利用した)

イ. 古河市が運営する「古河市ファミリー・サポート・センター」を紹介した。(2名が利用した)

ウ. その他の幼稚園・保育園等の施設7ヶ所を8名が利用した。

(3)受講者の就業状況

・19名中4名が就職 内3名事務職、1名が経理